

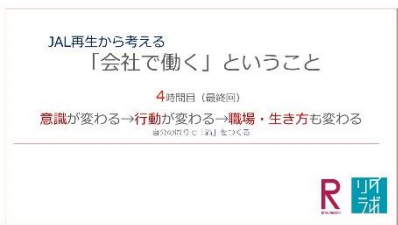
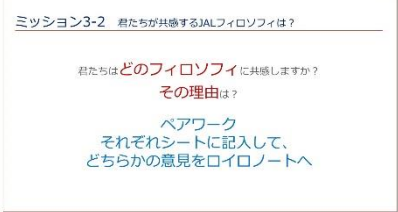
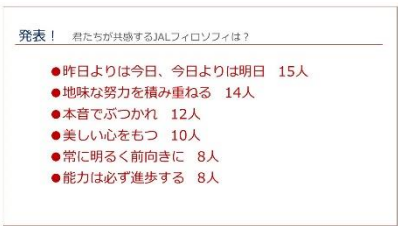

4 時間目教案 『意識が変わる→一人ひとりの行動が変わる→相互の連携ができる』

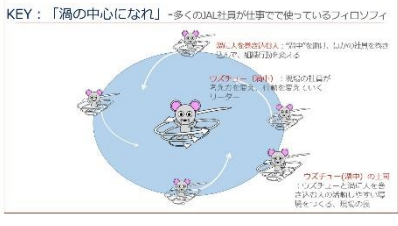
→職場の雰囲気が変わる→自分の周りで「渦」をつくる→

(1) 授業目標

- ・2015年度のJAL調査において、意識改革により活性化した職場は、「渦の中心になれ」が体現されるような職場風土（誰でもCSを提案＝渦を起こしやすく、渦が起こるとそれをサポートする周りの人々がいる上司は渦をてようとしてくれる）が醸成されることがわかった。このフィロソフィはJALだけではなく、組織であればどこでも適用が可能な、組織行動の理想的モデルとなり得るのではないかと。
- ・本時間では4時間の締めくくりとして、JALの現場の変化についての研究結果を示しながら、生徒自身で渦を作ることを考える＝生徒自身の組織行動について考え、クラスや部活動、地域や家庭でアクションを起こすことを皆で考え合う。

(2) 授業展開

<p>【準備】</p> <p>【導入】</p>	<p>①</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート準備（ステージ上椅子の上）にクラスごとに配置。クラス代表が取りに来てメンバーに配布）
	<p>②</p>  <p>③</p> 	<p>前回の復習 ミッション3-2 君たちが共感するフィロソフィとは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投票数が多いものから紹介
	<p>④</p> 	<p>JAL フィロソフィ教育（復習）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JAL フィロソフィは、企業理念を実現させるために、皆が持つべき考え方で、リーダーが熱い思いで作ったもの。

	<p>⑤</p> <p>JALグループ全社員へのフィロソフィ教育 →JALグループ社員が共通の価値観、共通の言語（JALフィロソフィ）をもつ。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>先進的な現場で起こっていたこと ①誰もがCSへ向けた提案・実践しやすい空気（職場環境）へ変化 ②ボトムアップ型のCS提案を現場管理職（上司）がサポート ③CSの提案・実践を支える部内・部外のスムーズな連携</p>	<p>JALグループ社員へのフィロソフィ教育（その効果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィロソフィを学び合うことによって、活気のある職場になった。 ・渦ができ、大きくしていく職場へ。
	<p>⑥</p> <p>KEY: 「渦の中心になれ」-多くのJAL社員が仕事で使っているフィロソフィ</p> 	<p>渦の中心になれ（組織図）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの JAL 社員が使うフィロソフィ。 ・「ウズチュー」を作って浸透。 ・「渦」、「渦に巻き込まれる人」、「渦を大きく育てる上司」を説明。
	<p>⑦</p> <p>KEY: 「渦の中心になれ」-多くのJAL社員が業務で使っているフィロソフィ</p>  <p>https://rethp.jp/articles/25447/</p> <p>⑧ 現場 客室</p>  <p>⑨ 現場 運航</p> 	<p>渦の中心になれ（イメージ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんどん周りを巻き込んで大きく、力強く回る鳴門海峡の渦を例示 <p>現場の渦 1 沖縄客室</p> <p>現場の渦 2 羽田運航</p>
<p>ミッション 4-1</p>	<p>⑩</p> <p>ミッション4-1 身の回りで「渦」を起こそう！</p> <p>君たちがクラスで部活で家庭で自分で「渦を起こす」ことを想像してみてください。</p> <p>⑪</p> <p>ミッション4-1 身の回りで「渦」を起こそう！</p> <p>Q1 どんな渦を起こしたいですか？</p> <p>Q2 「渦中」になるとしたら、どんな行動をとりますか？</p> <p>Q3 「渦に人を巻き込む人」になるとしたら、どんな行動をとりますか？</p> <p>ペアワーク それぞれシートに記入して、どちらかの意見をロイロノートへ</p>	<p>身の回りで「渦」を起こそう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな渦を起こしたいのか。 ・そのウズチューになるとしたらどんな行動をとるか。そのウズチューを支えたとしたらどんな行動をとるか。 <p>※発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級活動（図書整理）の活動を渦になぞらえて、それを大きくしていくには？ ・部活を活気づけるために自ら声を出す等

リフレクシ ョン	<p>リフレクション</p> <hr/> <p>4回の授業を終えて。 会社とはどういうところだと思いますか？</p>	リフレクション <ul style="list-style-type: none">・ 1 時間目に聞いた質問と同じ質問。・ 全授業が終了し子どもたちの意見は変わったのか。それとも変わらなかったのか。変わった場合どう変わったのか。
---------------------	--	---